

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-7261 (P2020-7261A)

【公開日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)

【年通号数】公開・登録公報 2020-002

【出願番号】特願 2018-129472 (P2018-129472)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/122 (2006.01)

A 6 1 K 8/35 (2006.01)

A 6 1 K 31/22 (2006.01)

A 6 1 K 8/37 (2006.01)

A 6 1 P 5/26 (2006.01)

A 6 1 P 25/20 (2006.01)

A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

A 6 1 Q 13/00 (2006.01)

A 2 3 L 33/10 (2016.01)

【F I】

A 6 1 K 31/122

A 6 1 K 8/35

A 6 1 K 31/22

A 6 1 K 8/37

A 6 1 P 5/26

A 6 1 P 25/20

A 6 1 Q 19/10

A 6 1 Q 13/00

A 2 3 L 33/10

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 27 日 (2021.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

合成又は天然物から単離、精製された、ベンジルアセテート、リナリルアセテート、3-メチルペンチルアセテート、Cis-ジャスモンの有効成分から選択される有効成分として含有する女性のテストステロン分泌を増進させることを特徴とする女性用テストステロン分泌増進用組成物。

【請求項 2】

前記テストステロンの分泌の増進が、女性の月経前緊張症、マタニティーブルー、又は更年期障害による不快症状を改善することを特徴とする請求項 1 記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物の投与手段が、芳香として鼻から或いは食品添加物として口腔から嗅覚神経を介して脳に伝達されるように投与することを特徴とする芳香治療用組成物。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 に記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物の投与手段が、芳香として鼻から嗅覚神経を介して脳に伝達されるように投与することを特徴とする芳香治療用入浴剤。

【請求項 5】

請求項 1 又は 2 に記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物の投与手段が、芳香として食品添加物として口腔から嗅覚神経を介して脳に伝達されるように投与することを特徴とする芳香治療用食品。

【請求項 6】

請求項 1 又は 2 に記載の女性用テストステロン分泌増進用組成物の投与手段が、芳香として鼻から嗅覚神経を介して脳に伝達されるように投与することを特徴とする芳香治療用具。